

## 平成28年度「やまがた緑環境税」活用事業（ハード） 決算額一覧

(単位：円)

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績)	H28最終予算額 ( )は国庫補助含みの額	実績額	備考
I 環境保全を重視した施策の展開	<b>① 環境保全を重視した森林整備の推進</b>						
	□ 荒廃森林緊急整備事業		長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保	1,617 ha	481,872,000 (697,424,000)	471,580,780 ( 653,431,601)	
	水源かん養などの公益的機能の高い森林の整備 (針広混交林整備)	林業振興課	○ スギ人工林に広葉樹を導入するための強度の間伐や森林作業道の設置など	17 ha	3,508,000 (5,204,000)	3,209,540 ( 4,905,540)	
			・ やまがた緑環境税による整備	5 ha	1,366,000	1,289,873	
			・ 国庫補助事業を活用した整備(環境林整備事業)	13 ha	2,142,000 (3,838,000)	1,919,667 ( 3,615,667)	
			○ 間伐及び森林作業道の設置など、森林組合等が森林所有者に代わって施業を一元管理し、森林の公益的機能を維持する仕組みを構築	889 ha	245,819,000 (459,675,000)	236,099,531 ( 416,254,352)	
	スギ人工林の再生を起点とした環境に配慮した森林経営の展開(長期育成林整備)	林業振興課	・ やまがた緑環境税による整備	507 ha	142,666,000	142,131,936	
			・ 国庫補助事業を活用した整備(森林環境保全直接支援事業)	383 ha	103,153,000 (317,009,000)	93,967,595 ( 274,122,416)	
			○ 病虫害被害木の伐採、広葉樹の植栽など	710 ha	232,545,000	232,271,709	
	病虫害等で荒廃した里山林の再生 (里山林整備)	林業振興課	・ 病虫害や風雪害等により、自然回復出来ない広葉樹林の整備	615 ha	188,040,000	188,040,000	
			・ ナラ枯れ2次被害対策	0 ha	(上記に含まれる)	-	
			・ 森林景観整備(市町村補助)	95 ha	44,505,000	44,231,709	
	□ 森林資源の再生		再造林とその後の保育施業を、森林組合等が森林所有者に代わって一元管理し、森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築	27 ha	3,500,000	3,338,235	
		(小計)		1,644 ha	485,372,000 (700,924,000)	474,919,015 ( 656,769,836)	
	<b>② 環境保全に配慮した資源循環利用の促進</b>						
□ 森林資源循環利用促進事業	林業振興課	間伐材等を、ラミナ、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料用材として利用するための搬出への支援	43,620 m3	30,852,000	30,241,600		
		① ラミナ・合板等用材	23,215 m3	9,263,000	9,093,000		
		② 木質バイオマス燃料用材	20,405 m3	21,589,000	21,148,600		
□ 広葉樹林健全化促進事業	林業振興課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林の伐採によるチップ等への活用とナラ林の若返り、害虫の駆除を行うための搬出への支援		2,960,000	2,960,000		
		・ 伐採搬出に関する助成	3,318 m3	2,910,000	2,910,000		
		・ 面的防除に関する助成	1箇所	50,000	50,000		
	(小計)			33,812,000	33,201,600		
<b>I (ハード事業)計</b>	<b>計</b>			<b>519,184,000</b> (734,736,000)	508,120,615 ( 689,971,436)		